

資料 1

神奈川県中郡 二宮町議会事務局御中

(補足説明口述書)

「海の日」の固定化につきまして (補足説明資料)

海事振興連盟

この度は当連盟からの陳情に関しまして、常任委員会に出席し議員の皆様からのご質問にお答えする機会をいただきましてありがとうございます。

海事振興連盟は超党派の国会議員と海事関係の団体・企業・学識経験者などで構成されるユニークな組織でありまして、現時点の所属国会議員 367 名は議員連盟の中では最大規模と承知しております。

海事振興連盟は海の日が国民の祝日として制定される際にも大きな役割を果たしました。

この「海の日」は、平成 8 年 1996 年から 7 月 20 日と日を定めて施行されましたが、ご存じのように平成 15 年からはハッピーマンデー化により 7 月の第 3 月曜日になっております。

このことにより、「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う」という海の日の制定趣旨への認識が国民の間で薄れてきてしまっていると残念ながら感じております。

海洋国日本として、海の日を 7 月 20 日に戻して固定化し、国民一人一人が海の日
の趣旨を思い起こしてもらえるような日にしたいと考えます。それにより、海に関わる産業やそこで働く人々の励みにもなると思っています。

私共の連盟から全国すべての都道府県・市町村東京 23 区 合計 1788 議会に陳情をさせていただいておりまして、まだまだ数は少ないですがいくつかの議会から総理大臣宛に意見書も提出いただいております。

二宮町議会様におかれましても、ご理解をいただきまして、意見書の提出をいただけますようお願いいたします。

以上